

花屋敷 笑顔だより

2013年1月発行
第39号



恭賀新年

新年のご挨拶

花屋敷せいれいの里
総園長 山田精一

新年あけましておめでとございます。平成25年の新春を謹んでお慶び申し上げます。

皆様におかれましては健康やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は「癸巳」（みずのとみ・きし）の年です。植物の種子より出た芽が最も成長した様を寓意しており、物事が一巡した事を表します。私も、聖隷福祉事業団では宝塚での33年の経験を元に宝塚市弥生町に新たな福祉施設開設を控えており、次の芽に向けて種子を膨らませています。

花屋敷せいれいの里のある宝塚東地区におきましては、昨年11月に「聖隷訪問看護ステーション山本」を開設しました。社会福祉法人は地域社会貢献として、必要な時に必要な機能・サービスを提供し、医療と福祉の連携のもと包括的に地域の皆様を支援していかなければなりません。これからも、皆様に住みなれた場所で安心して暮らせるためのサービスを展開していきます。

新年度は、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症対策はもちろんですし、ご入居者・ご利用者の介護度の重度化に伴う介護職員と看護職員のケアの連携が、何より重要となってきます。職員の育成を強化し、多職種協働によるチームケアを実施してまいります。

○2013年度聖隷福祉事業団法人目標

- 1) 相互理解の促進によるサービスの質的展開
- 2) 利用者視点でのサービスの質向上と新たな価値創造
- 3) 人材の採用・育成の強化と長く働き続けられるしくみづくり
- 4) 社会福祉法人としての使命の追求
- 5) 経営と職員の融合

今年もご入居者様、ご利用者様にとって、花屋敷せいれいの里で過ごしていただく毎日が穏やかで楽しく、お一人お一人のご希望に近付けるよう職員一同努力してまいります。



発行/社会福祉法人聖隷福祉事業団 花屋敷せいれいの里
〒665-0808 兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-321 TEL.072-740-3388 / FAX.072-740-3980

ケアハウス行事

外出行事 ～宝塚歌劇編～

12月11日、宝塚歌劇を観劇してきました。この日は星組公演。和物の舞踊ファンタジー『宝塚ジャポニズム』は着物や踊りがとても艶やかでした。若かりし頃に良く観劇されていた、いわゆる目の肥えたご入居者も、この日の公演には大変満足された様子でした。歌劇観劇が初めての職員もおり、ご入居者以上に感動していました。美しくゴージャスで楽しい時間を過ごすことができ、ぜひ恒例にしたい企画です。



豪華なクリスマスディナー



皆さん大満足Merry X'mas

クリスマス会

12月20日、ケアハウスクリスマス会を行いました。
『コーラス花みずき』の皆様による歌の披露や恒例になっているピンゴゲームを行いました。

入居者・利用者の方々の作品

トネルを抜け 槍山を廻りてきらめける
稲穂さやかに 娘の里近く
左藤 典子

波を背に湯船に浸れば目裏に
亡夫の笑顔がやさしみ澤ぶ
三田 静子

心配り うれし献立 栗ごはん
名刺の端願訪えば 紅葉燃ゆ
江見 絹代

忘却の刻の流れる 合歓の花
ゆつと間に 葉立ち行くや 蕪の子
狗尾草や どんな時にも 人愛ひ
上野 節子

朝が来る 今日も元気を 感謝して
さえ(シルバーカー)を 頼り
歩ゆむはわたし
小坂 恭子

荷を解けば 形の悪きき 柿と袖子
上嶋 ミドリ

かや原に 南蛮させる 枯れる頃
せんぶりの花 ひそやかに咲く
大原 悦子

新るさき 今日とあふ日を 終はりぬ
二度と出会へぬ 今日とあふ日を
古塚 寿

一枚の 賀状がつなく 縁かな
西畑 志津子

ボランティアありがとうございました

●ボランティア記録より 平成24年10月～12月 ● ※順不同・敬称略

〈個人〉
栄 清美/浦 千代子/西田 隆男/大西 まさき/横田 由利子/吉田 百合子/塚本 美佐子
岡矢 由利子/中谷 容子/本田 ミハル

〈団体〉
アンサンブルアンダンテ/かなりあ会/シンフォニックホーム/ありのままグループ/おしやれクラブ
きんもくせい/喫茶ひばり/ハンドチャイムのばら/アンサンブルシュシュ/コーラス花みずき

お題「今年の抱負」

今年もご入居者に喜んでもらえるよう笑顔でがんばりたいと思います。 H
目指せ韓国語検定初級合格! CH
車の免許とりたて。初心者運転がんばります。 N
健康維持!!! S
去年は忙しすぎた…ゆっくりしたいです。 N
走れる体を…今年こそはつくりたい!! S
一人旅したいです。 K
習い事を始めます。 S
オンとオフをうまく切りかえ、今年こそは爆釣宣言! K

編集後記
広報委員会



※写真掲載に関しましてご本人・ご家族のご承諾を得ています。 次号は平成25年4月発行予定です。

地域包括支援センターの役割

花屋敷地域包括支援センター

～地域包括支援センターって何をしているの？～

地域包括支援センターは、高齢者やご家族の皆様がいつまでも健やかに住み慣れた地域で暮らしていけるよう、医療・保健・介護及び福祉など、さまざまな方面から総合的に支援を行うため、宝塚市の委託を受け設けられました。主任ケアマネジャー・社会福祉士及び保健師（看護師）などが所属しており、連携を取りながら業務をしています。そして、本人や家族・民生児童委員・ケアマネジャーなどから受けた相談を適切な機関と連携して解決に努めています。



劇もします

- 地域包括支援センターには、主に4つの業務があります。
- ①（介護予防）健康な人でも心身の機能を積極的に使わないと次第に衰え、介護が必要な状態になるおそれがあります。そうならないために、地域サロンや介護予防教室などを通じて介護予防に取り組んでいます。
 - ②（総合相談）介護や健康のことでの悩み・相談ごと・疑問を一人で抱えこんでいらっしゃいませんか？例えば「介護は、どのようにしたらいいの？」「在宅サービスには、どのようなものがあるの？」など、在宅介護に関する相談にお答えいたします。
 - ③（権利擁護）お金の管理や契約に関することに不安がある時、頼れる家族がいない時などには、成年後見制度や地域福祉権利擁護事業というサービスをご利用いただけます。これらの制度説明や利用支援も行っています。
 - ④（地域支援）皆様を支える地域のケアマネジャーが円滑に仕事ができるよう相談を受けたり、勉強会を開くなどして、ケアマネジャーへの支援を行っています。

相談方法につきましては、お電話・来所どちらでも結構です。また、ご自宅まで訪問もいたします。なんでもお気軽にご相談ください。
☎072-740-3555

デイサービスでの楽しいクリスマス

12月19日から25日にかけて、デイサービスでは様々な楽しいクリスマスの催しが行われました。「ハンドチャイムのぼら」、「アンサンブルアンダンテ」、「かなりあ会」、「楽団ひばり」、「シンフォニックフォーム」、そして「アンサンブルシュシュ」の皆様とクリスマスソングと一緒に歌い、美しいクリスマスの飾り付けを眺めながら、楽しいひとときを過ごしました。



健康コラム「深呼吸のすすめ」



年も明け、寒さも厳しくなってきました。

季節の変化に、私たちの体が上手に順応できると良いのですが、寒さに身を縮めて、冷くなった手足をこすり合わせて過ごすようになってしまっています。

そんな時、健康の秘訣でお勧めしたいのが、「深呼吸」です。

ご高齢者は加齢とともに呼吸が浅くなってしまいうため、硬くなった呼吸筋をストレッチでしなやかにすることはとても大切です。

特に寝る前の腹式呼吸は、就寝中の呼吸が安定し、安眠が得られると言われています。

ポイントは「鼻でおなかを膨らませるように深く息を吸い、口をすぼめてゆっくりとおなかをへこますように息を吐くこと5回」。

お布団に入り、大の字になるように両手足をしっかりと伸ばした後、姿勢を戻して行ってみましょう。至福の眠りへと誘われますように。
ケアサービス課 看護サービス係 看護師

おぜんざいをつくりました!!

日に日に寒さを感じるようになった11月の終わりに、ご入居者からのリクエストがあった「おぜんざい」をみんなで作りしました。

「こんな感じかな?」「もうちょっとかな?」とご入居者同士話をしながら作りました。普段、食欲のない方も笑顔で「おいしい!」とおかわりをされ、体も温まり、おいしいひと時をすごしました。



おいしいですか?

おいしくてきているかしら?



こんな感じかしら?



おいしいな



私が食べたかったぜんざい

紅葉を見に行ってきました!!

秋も深まる11月18日に、栄光園からほど近い満願寺まで紅葉を見に行きました。

出かける日はお天気が不安定でしたが、出かける時にはお天気も回復。久しぶりの外出に、入居者の方々も喜んでおられました。寒くはありましたが、ちょうど見頃の色鮮やかな紅葉を見ながら秋の季節を感じることでできる外出となりました。



ようこそ花屋敷栄光園へ!!

12月から花屋敷栄光園に新しくフィリピンからEPAとして二人の入職がありました。日本の文化や習慣を感じながら一緒に介護の勉強をしていきます。よろしくお願いいたします。



皆様、はじめまして。サリカラ ダヤン ライフランセス タンと申します。ライと呼んでください。子どものころから日本で仕事することが夢でした。日本は本当に魅力的な国です。私は働いた経験はありませんが、自分が選択したこの仕事を誇りに思います。介護員の仕事は、利用者の方々と心が通い、信頼してもらえるところにやりがいを感じています。1日も早く仕事に慣れるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



はじめまして、メンドザ メリ ミシェル マーコスと申します。ミチと呼んでください。介護の経験はありませんが、看護の学校を卒業しました。日本で介護員になろうと思ったのは、利用者の方々に適切な介護をすることにやりがいがあると思ったからです。これから花屋敷栄光園で働き、利用者の方々や皆様とも仲良くなり、一人前の介護員を目指して技術を磨いていきます。よろしくお願いいたします。